［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

1

2007 No. 633
平成19年1月1日発行



【クローズアップ】食育について考える講演会・郷土料理を楽しむ会

食を生かして元気な村に

■**年頭のごあいさつ**
大樂勝弘村長、阿久津清次村議会議長

■**特集**
ダイジェスト2006

■**ほっとニュース**
高野さん一家が家族経営協定を締結
第3回村バレーボール交流親善大会 ほか

［表紙写真］
調理を楽しむ生徒(6.7ページに関連記事)

まめな暮らしで村づくり



鮫川村長　大樂（だいらく）　勝弘（かつひろ）

Katsuhiro DAIRAKU

新年明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新年をお健やかに迎えられましたこと、お喜びを申し上げます。また、日ごろから村政各般にわたりましてのご支援ご協力に心から感謝を申し上げます。

昨年は山間高冷地の鮫川村の農業には大変厳しい試練の年でありました。農作物の成長期に長雨、日照不足、低温などが影響し、稲作、大豆などは厳しい作柄となりました。中通りの水稲作況指数は「九八」のやや不良、しかし村内ではいもち病も多く発生し、半作以下の農家も多く見受けられました。農業への自然の影響力の大きさを痛感させられた一年でありました。今年こそは天候に恵まれた豊穣の秋を願うところであります。

平成十八年度計画されました各種事業も、議員各位ならびに村民皆様のご理解とご協力によりまして順調に成果を挙げておりますことに御礼を申し上げます。

課題でありました四つの廃校利用も、旧西野小学校は「こどもセンター」に、旧富田小学校は多目的な利用施設として、旧渡瀬小学校跡地は公営住宅地として昨年四月から若者家族が入居し、四世帯の新生活が始まりました。また、建設中の二棟四世帯住宅も間もなく完成し入居者募集も始まります。渡瀬地域の賑わいを願うところであります。

旧西山小学校は、村内高齢者のための施設、介護老人福祉施設として整備する計画で現在、事業所の選考中であります。福祉施設の建設と合わせて西山地域の振興を図ってまいります。

また、高齢者皆様の「豆で達者な村づくり事業」への参加に御礼を申しあげます。建設されました農産物直売所「手・まめ・館」も一周年を迎え順調に運営されています。村の人たちが守ってきた源流の里のきれいな水、澄んだ空気、蛍が乱舞する素晴らしい環境、また「低農薬、減化学肥料」の安全・安心の米や野菜、高齢者が汗をかき手まめな作業で収穫できた大豆は、「手・まめ・館」で、きな粉や味噌、豆乳、豆腐、油揚げに加工し販売しています。高齢者の知恵と技能をお借りし、農業の振興・豊かで健康な暮らしができる農村環境の実現を村民皆さんで目指したいと思います。

平成十九年の村づくりは、歳入、歳出ともに大幅な削減が予想される中、徹底した精査を行い、「最小の経費で、最大の効果」を念頭に各種事業に取り組んでまいります。基本理念を「まめな暮らしを生かした村づくり」とした第三次鮫川村振興計画もスタートしました。中心部の活性化施策「舘山公園の整備」をはじめ、基幹産業であります「農業の振興」「安心・安全の農産物への生産誘導」「後継者の育成対策」「畜産廃棄物を良質堆肥化し循環型農業で有機野菜栽培」「農家が農業で生計が維持できる農村の創造」「夢のある農村環境の整備」に努力します。また、「高齢者などの福祉対策」そして「若人に選んでいただける村づくり」や「子育て支援体制などの充実」を図ってまいります。

本年も村民の皆様にとりまして、幸い多き年でありますようお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。


鹿角平観光牧場

「おまかせ民主主義」でない地域づくりを



鮫川議会議長　阿久津（あくつ）　清次（せいじ）

Seiji AKUTSU

新年明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新年を迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、本村の自立する村づくりの努力が内外に広まり、総務大臣表彰授与の話題で幕を開けました。このことが功を奏して、我が鮫川村議会も全国表彰に輝きました。このため、国内の町村議会議員を始め多くの関係者が本村を訪れ、村のPRにもなりました。また、職員の来訪者に対する対応の研さんにもつながり、他町村の行政の実態を知る上でも良い機会を得た一年でした。なかでも、「豆で達者な村づくり」はもちろん、五十年間にも及ぶ村税完納は、訪れた方々に愕きと共感をされておられました。全国に誇れる村税完納は、本村唯一の自慢であり、住民福祉の糧となっております。これからも皆様とともに継続完納に努力してまいりたいと思います。考えてみますと、昨年の視察来訪者は、阿武隈開発事業以来の視察者数と感じております。これは、行政に携わった方々のご努力はもちろんのこと、村民皆様の深いご理解とご協力による地域づくりであり、感謝を申し上げる次第であります。

本村の自立に向けての活動は、今、始まったばかりであります。これからの本村の行方が大事になってまいります。

昨年十二月定例会では、国の地方分権改革の影響を受けて、議員定数十四人から十二人への減員、議員を含めた特別職報酬の見直し、後期高齢者医療対策など、委員会で審議され本会議で可決されました。

議会議員の任期も今年四月までとなりますが、これまでを省みますと、かつてないほど、議会や行政の課題解決に迫られた四年間であったと痛感しているところであります。特に、農用地開発公団償還問題や行財政改革特別委員会設置による行政課題の方向性を検証しながら、自立に向けた村づくり、振興計画、廃校利用問題など、十か年間を思わせる改革がなされてきたように感じております。

一方で、本村は、自然環境豊かな村とこれまで自負してきましたが、針葉樹林の成長とともに、動植物の生態にも大きな変化が見られ、予期せぬ地滑りなども発生しています。このことは、全国的な傾向とはいえ、私たち人間社会に危険信号を発しているように思えてなりません。もう一度、私たちの身の回りから再点検し、総合的な安全・安心な地域づくりを住民と行政が一体となって進めていくべきと考えます。

今年は、統一地方選挙を始め、各種団体の改選期、また、住民税の大幅改正、交付税の見直し、後期高齢者対策、これまで造られた道路を始めとする施設の維持管理対策、舘山公園整備など多くの課題が山積しています。平成十九年度は、こうした課題を「お任せ民主主義」ではない住民参加型行政に期待をしたいと考えております。

今年も皆様にとりまして良き一年でありますよう、ご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。


朝日山からの眺め

18日　第16回さわやか高原ロードレース大会（鹿角平観光牧場）／第59回県消防協会東白川支部幹部大会（村消防団に金ばれん）



ロードレース大会

7

2日　第61回村健康づくり夏季球技大会（青少年広場ほか）
9日　赤坂西野区継続完納50年達成記念式典（赤坂西野区民センター）
16日　東白川町村親善球技大会（鮫川中体育館ほか）
22日　渡瀬川やまめ釣り大会（～23日。村道木之根下線付近）
23日　青生野区継続完納50年達成記念式典（青生野集落センター）
24日　大豆・じゅうねん・あずき栽培者研修会（・25日・31日。さぎり荘）
26日　遊々の森協定書調印式
30日　赤坂中野区継続完納50年達成記念式典（村公民館）／第35回県消防操法東白川支部大会（塙小校庭）


消防操法東白川支部大会

8

4日　第24回村老人クラブ連合会ゲートボール大会（さぎり荘）
5日　第６回小童まつり（道少田地内）／第20回村民ふれあいグランドゴルフ大会（青少年広場）
8日　夏の夜のコンサート2006（N響・山口氏ら。村公民館）
10日　自然観察会（朝日山ほか）／福島大学おはなしキャラバン2006（こどもセンター）
15日　第28回鮫川花火大会（新宿トンネル付近）／魚つり・つかみどり大会（遠ケ竜地内）／ニジマス釣り天狗好楽会（広畑地内）
28日　古殿町に給食配送開始

9

3日　第17回村民ゴルフ大会（浅川町）
8日　アンデスのフォルクローレコンサート（鮫川中ほか）
10日　自主防犯パトロール出発式（役場正面玄関前）
15日　ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式
17日　平成18年度村敬老会（715人を招待。農業者トレーニングセンター）
24日　村消防団秋季検閲（青少年広場）
26日　交通安全鼓笛パレード
30日　こどもセンター親子運動会

10

1日　ふるさと相撲大会（赤坂西野字名下・熊野神社）
12日　エコファーマーなどの認定書交付式（役場正庁）
14日　アクアマリンふくしま移動水族館（村公民館）
15日　第19回高原の鮫川うまいもの祭り（鹿角平観光牧場）


うまいもの祭り

22日　議長・副議長杯ゲートボール大会（さぎり荘）
26日　福島県知事選挙告示
28日　壇の岡祭（鮫川中学校）
30日　村介護老人福祉施設整備計画検討委員会が答申
31日　アイディア料理コンテスト審査（村公民館）

11

3日　第11回村少年の主張大会・第５回音楽発表会（村公民館）
5日　青生野小学校学習発表会／村農産物加工・直売所「手・まめ・館」１周年感謝祭
12日　福島県知事選挙投・開票
18日　さめっ子フェスティバル
19日　第18回ふくしま駅伝（総合33位、村の部６位）
22日　村議会議員定数・特別職報酬等審議会が答申
23日　村の「食育」を考える講演会・鮫川の郷土料理を楽しむ会（村公民館）


郷土料理を楽しむ会

26日　第17回村民駅伝競走大会（西山チームが２年連続Ｖ）

12

2日　こどもセンターお遊戯会
14日　家族経営協定調印式・農業経営改善計画認定書交付式
31日　2006年の大みそか。2007年へカウントダウン。

特集

2006 ダイジェスト

２００６年―。みなさんにとってどんな年でしたか。村では給食センターの改築や豆で達者な村づくりの総務大臣表彰など、さまざまな出来事がありました。

さて、新しい年「２００７年」がみなさんにとって素晴らしい１年になることを願って、２００６年の主な出来事を振り返ってみます。

村の1年を振り返る。

1

1日　平成18年（2006年）の幕開け
4日　平成18年村消防団出初め式（村公民館）
8日　第58回村成人式（新成人62人出席。村公民館）
18日　平成17年度地域づくり総務大臣表彰（地域振興部門）受賞（東京都内）
22日　文化財防火デー火災防御訓練（西山字落合・落合地蔵尊堂）
29日　第20回東京鮫川会総会（会員、村関係者など約100人が出席。東京都）

2

5日　第７回村親善インディアカ大会（男女混成の部で西山ほっと、40歳以上の部で青生野・かよちゃん、ファミリーの部で富田・松本ファミリーが優勝。農業者トレーニングセンター）



インディアカ大会

26日　平成17年度村スポーツ功労者表彰式（村公民館）

3

5日　火災防御訓練（丸谷地地内）
13日　中学校卒業式
22日　幼稚園卒園式・こどもセンター園歌お披露目会（タケカワユキヒデさんら来村）



園歌お披露目会

23日　各小学校で卒業式
31日　古殿町・鮫川村学校給食調理業務委託に関する調印式

4

1日　平成18年度スタート
6日　各小・中学校入学式
10日　こどもセンター入園式
12日　山火事防止宣伝パレード（村内）

5

3日　鮫川ふるさと春まつり2006（～５日。鹿角平観光牧場ほか）



ふるさと春まつり

8日　大豆などの種子配布・栽培指導会（～９日。各集落センター）
13日　東京鮫川会ふるさと探訪ツアー（～14日。ほっとはうすほか）
21日　鮫川小学校運動会
22日　第４回廃校利用検討委員会（旧西山小を特別養護老人ホームに）
28日　青生野小学校運動会

6

1日　試行送迎バス運行
4日　ＭＳＣＣ東京ラリー2006（村道東野牧野線）



東京ラリー2006

11日　平成18年度納税表彰式・納税組長会議（区長・組長など約200人出席。村公民館）

村の魅力がつまった料理が並んだ郷土料理を楽しむ会

村では、「豆で達者な村づくり」事業をとおして、高齢者の生きがい・健康づくり、特産品開発をなど進めるため、さまざまな方向から事業を展開しています。その一環として、毎年実施しているのが「食を考える講演会」と「郷土料理を楽しむ会」です。

今年の講演会と郷土料理を楽しむ会は「食育」をテーマに十一月二十三日、村公民館で行われ、村内外から多くの参加者で賑わいました。

第一部の講演会では、「地産地消」や「食育」に積極的に取り組むヴィライナワシロ（猪苗代町）の総料理長で、昨年から村アイディア料理コンテスト審査委員長を務める山際博美さんを講師に迎え、「未来につながる食育を考える」と題して、ヴィライナワシロの取り組みや食育の大切さなどを分かりやすく話していただきました。

第二部の鮫川の郷土料理を楽しむ会では、おはぎや田楽、煮物などの郷土料理のほか、昭和学院短期大学の福永淑子教授のエゴマ鶏を使った料理、山際総料理長のかぼちゃ料理、アイディア料理コンテスト入賞作品など

【クローズアップ】食育について考える講演会・郷土料理を楽しむ会

食を生かして元気な村に



第3回村アイディア料理コンテスト入賞者

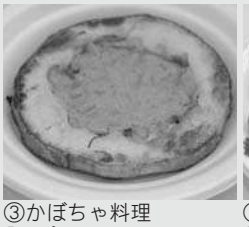
◆鮫川村長賞（最優秀賞）



①豆料理
「パウンドケーキ」
吉保琴恵さん（前沼）



②じゅうねん料理
「じゅうねんおからのヘルシーステーキ」
市川信子さん（水口）



③かぼちゃ料理
「かぼちゃのステーキ」
小田文崇さん（葉貫）

◆福島県南農林事務所長賞（豆で達者な村づくり奨励賞）
①豆料理
【主食・副菜部門】
「むし豆腐」我妻トシ子さん（落合）
【汁物・デザート部門】
「湯葉ロール」関根徳子さん（戸倉）
◆鮫川村商工会長賞（優秀賞）
②じゅうねん料理
【主食・副菜部門】
「とっときのマヨネーズ」斎須信子さん（新宿）
【汁物・デザート部門】
「じゅうねん蒸しカステラ」芳賀元子さん・瑠里穂さん（摺合）
◆JA東西しらかわ鮫川支店長賞（優秀賞）
③かぼちゃ料理
【主食・副菜部門】
「かぼちゃロール」巡ヶ作レディース
【汁物・デザート部門】
「アップル&パンプケーキ」鈴木令

が会場いっぱいに並び、参加者は思い思いに鮫川村の「食」を堪能していました。

郷土料理を楽しむ会の料理は、村食生活改善推進員「ひまわりの会」（水野洋子会長）や落合里づくり協議会（本郷公市代表）、余所内山ぼうし会（関根のぶ子代表）などの団体が調理を担当し、村の安心・安全な食材を使った料理が提供されました。

さらに、今年初めての取り組みとして、鮫川小の五年生や鮫川中の二年生、東白農商高鮫川分校の生徒も調理に参加。ひまわりの会会員の指導を受けながら、おはぎづくりなどに挑戦しました。

料理コンテストには56点の作品が応募

また、十月三十一日に行われたアイディア料理コンテストの表彰も行われ、受賞者に賞状と記念品が贈られました。コンテストには、村内から五十六点の作品が寄せられ、外観・味・健康志向度などをポイントに厳正に審査を実施。入賞した作品（下記参照）は、特産品の開発や、「手・まめ・館」の食堂、学校給食の献立に活用され、地産地消の推進に役立てられます。


料理に舌鼓を打つ参加者



山際総料理長による「食育」についての講演会


ひまわりの会のみなさんに調理を教えてもらう子どもたち


たくさんの人でにぎわう会場内

◆福島民報社賞（アイディア賞）
①豆料理
「とうふオムレツ」清水鯨太さん（葉貴）
②じゅうねん料理
「鮫川じゅうねん餃子」緑川祐子さん（鮫川分校教諭）
③かぼちゃ料理
「かぼちゃのこんがり炒め」高木モトさん（薄ケ久保）

◆福島民友新聞社賞（ファミリー賞）
①豆料理
「豆腐入り白玉だんご花」矢吹直美さん・琳さん（塩倉）
②じゅうねん料理
「せんべいいろいろ」舟木由香里さん・太陽くん・陽くん・朝陽くん（石ノ花）
③かぼちゃ料理
「かぼちゃドーナツ」鮫川中2－1

◆入賞
①豆料理
【主食・副菜部門】
「きらず入り春巻き」菊地朋子さん（下）
「大豆ハンバーグ」我妻幸子さん（落合）
【汁物・デザート部門】
「おからのスフレ」小林幸恵さん（鮫川分校）
「干し柿入り小豆の焼き菓子」本郷敏子さん（落合）
②じゅうねん料理
【主食・副菜部門】
「鮫川風じゅうねんチャーハン」石井公美さん（酒垂）
【汁物・デザート部門】
「じゅうねん&きな粉ロールパン」羽田敦子さん（酒垂）
「じゅうねんプリン」長久保仁一さん・拓仁くん（青生野）
③かぼちゃ料理
【主食・副菜部門】
「かぼちゃサラダ」青砥ハツ子さん（こどもセンター）
「かぼちゃのおいしいお好み焼き」進士陽平くん（葉貴）
【汁物・デザート部門】
「かぼちゃパン」岡田有莉さん（葉貴）
「かぼちゃ・じゅうねん・あずき入りスコーン」我妻桜ちゃん・美宏ちゃん（落合）
「かぼちゃのお焼き」小瀧幸子さん（新宿）
子さん（こどもセンター）

1 NEWS 家族経営協定を締結
西山の高野治夫さん一家



家族経営を結んだ高野さん夫妻（下段右）、新たに認定農業者となった芳賀五郎さん、棚井幸一さん（下段左から）と関係者

西山字発地岡で農業を営む高野治夫さん一家の家族経営協定調印式は十二月十四日、役場正庁で行われました。

今回協定を結んだのは、治夫さんと妻・加代子さん、父・博光さん、母・ヨシノさんの四人。

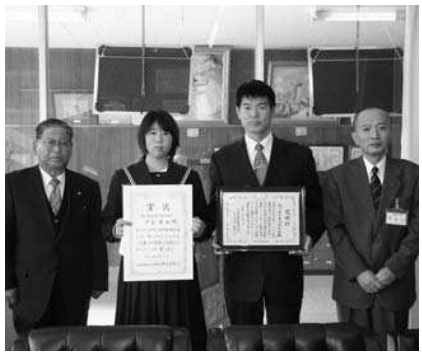
家族経営協定は、作業の役割分担や休日、労働時間、報酬などを家族間で決めるもので、村内では澤口和久さん一家（青生野）、坂本圭司さん一家（反田）に続いて三番目となります。

調印式では、大樂村長、矢吹勝美村農業委員会長、影山正志県南農林事務所農業普及部長の立会いのもと協定書に調印が行われ、高野さんが「目標達成に向けてさらに努めていきたい。」と決意を新たにしました。

また、農業経営改善計画認定書交付式も併せて行われ、新たに認定農業者となった三人（うち一人欠席）に大樂村長から認定書が交付されました。


協定書に調印する高野さんら

2 NEWS 県南地方振興局長賞に戸室さん
「税に関する作文」コンクール表彰伝達式


表彰状を手にする戸室さん（左から２人目）と、感謝状を手にする鮫川中の佐川教頭（左から３人目）

税に関する理解を深めてもらおうと毎年行われている中学生の「税に関する作文」コンクールの表彰伝達式は十二月一日、鮫川中校長室で行われました。

今年度は、県南地方振興局長賞に戸室優佳さん（三年）の作品「税に支えられて」が選ばれました。

伝達式では、斎藤茂憲県南地方振興局県税部長から戸室さんに表彰状と記念品が、大谷吉男白河地区納税貯蓄組合連合会長から作文の募集に功績のあった鮫川中に感謝状が贈られました。

3 NEWS 木質ペレットで温暖化防止に
各施設にペレットストーブを設置


「ペレットストーブはあったかいよ」／「手・まめ・館」に設置されたペレットストーブにあたる子どもたち

村では、今年度から始まった森林環境税交付金を活用して、公共施設などにペレットストーブを設置しています。

ペレットストーブは、木質ペレット（木くずなどを熱と圧力だけで粒状に固めた燃料）を使うため、灯油などの化石燃料より二酸化炭素を増やさず、地球温暖化防止にも役立つと期待されています。

今年度は、各小・中学校と図書館、「手・まめ・館」に設置。来年度も順次、公共施設などに設置される予定です。

4 NEWS
ケーキ・ジャムづくりに挑戦
ユースカレッジ第5回講座


参加者がさまざまな事業に取り組むユースカレッジ(写真は第5回講座)

村公民館事業「ユースカレッジ」第五回講座は十二月九日、村公民館で行われ、ケーキ・ジャムづくりに挑戦しました。

ユースカレッジは、村内の青年男女を対象に実施しているもので、参加者が事業を自主的に企画・運営。これまでに村内の文化財巡りや丸太テーブルづくりなどを行っています。なお、村公民館では、ユースカレッジ会員を募集中です。詳しくは公民館 ☎(49-2247)まで。

5 NEWS
バレーボールで親睦深める
第3回村バレーボール交流親善大会


プレーを楽しむ参加者

村バレーボール協会(矢吹利津子会長)主催の第三回村バレーボール交流親善大会は十二月三日、村農業者トレーニングセンターで行われました。

大会には、村内の小学生から一般までのバレーボールチーム十三チームが出場。開会式では、奥貫村教育長、水野村体育協会長が祝辞を述べ、鮫川スポーツ少年団バレーボール部の増子成美主将が選手宣誓を行いました。

参加者は、競技を通して技術を磨くとともに、親睦を深めていました。

6 NEWS
第26回全国中学生人権作文コンテスト
白河人権擁護委員協議会奨励賞に石井さん


奨励賞を受賞した石井さん(右から2人目)と村人権擁護委員のみなさん

福島地方法務局白河支局と白河人権擁護委員協議会主催の全国中学生人権作文コンテストの表彰伝達式は十二月十八日、鮫川中校長室で行われました。

コンテストには、法務局白河支局管内の二十六校から八百三十点の作品が応募。その中から、石井美紀さん(三年)が沖縄へ行った修学旅行での体験をつづった「人権と戦争について」が協議会奨励賞に選ばれました。

伝達式では、青戸彦磨子どもの人権特別委員から石井さんに賞状と記念品が手渡されました。

7 NEWS
午後4時になりました…
冬休みの「声」は鮫川小の阿久津くん(6年)


マイクに向かう阿久津くん

「児童生徒のみなさん、午後四時になりました。交通事故に気をつけて家に帰りましょう。…」

冬休み期間中の夕方四時に流れる防災無線の放送は毎年、村内の小学生がアナウンサーを務めています。今年の冬休みの「声」を担当したのは、鮫川小六年の阿久津翔くんです。

十二月十九日、役場放送室で声を録音した阿久津くんは、「緊張して、声を出そうとしてもうまく出せなかったけどなんとかできました。」と、録音の感想を笑顔で話してくれました。

みんなのページ

國島　敦志さん
Atsushi　KUNISHIMA

くにしま・あつし●昭和51年６月生まれ。富田字鍬木田在住。國島建設(株)勤務。趣味はスポーツ観戦、カラオケ、ネットオークション。「今年は九州か四国に旅行に行ってみたい」と抱負を話す。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ㉒

水を守る大切さ

十月に村内に不法投棄されたごみを撤去する作業に参加したときのことです。私が担当したのは、近くに人家がなく人通りもあまり少ない、道路沿いの所でした。

不法投棄されていた物は、衣服・食器・空き缶・空き瓶・電化製品から、中身が入ったままの塗料、農薬など環境汚染を助長する物までもあり、息が出来なくなるほどの強烈な匂いがすることもありました。しかも、その場所が川の源流「ここから川が生まれる場所」だったので、すごく憤りを感じました。

この水が流れ流れて、下流のいわき市の人たちが飲む水となるのですから、上流に住む私たちは、きれいな水をそのまま下流へ送り込まなければならないと思います。すなわち、ゴミを捨てることが、どれだけ環境に対しダメージを与えているかということが、改めてよくわかります。

捨てるごみを減らすことが、もっと住みやすい環境を作ることになると思うし、水の生まれるところに住んでいる人の義務だと思います。■

次は、鈴木隆さん（赤坂東野字大石草）にバトンタッチ！

む・し・ば・の・な・い・こ

11月21日に村保健センターで実施した３歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは受診児６人中３人でした。（阿久津好輔くんは10月13日に棚倉町で受診）

なお、次回の３歳児健診は、２月27日(火)の予定です。

①住所／②両親／③むし歯にならないためにがんばったこと



阿久津 好輔（こうすけ） くん

①西山字折戸／②父・好治さん、母・絹枝さん／③お兄ちゃんたちが歯みがきを始めると催促し、仕上げみがきも嫌がりませんでした。



須藤 由衣（ゆい） ちゃん

①赤坂西野字名下／②父・清二さん、母・知映さん／③毎日歯みがきをがんばっています。



渡邊 大祐（だいすけ） くん

①赤坂中野字道少田／②父・敬さん、母・和子さん／③歯みがきは苦手だけどがんばっています。



高野 敦輝（あつき） くん

①西山字発地岡／②父・治夫さん、母・加代子さん／③パパと歯みがきをがんばりました。

広報 文芸



睦月（むつき）

第59回村文化祭入賞作品（一部）

【鮫川村長賞】

天　蕎麦の実を叩けば雲の動き出す　斎須　信子

地　紅葉せる山に一樹の男松　関川　順子

人　嫁ぎゆく山のいのちの色づくは　山本　五十鈴

【鮫川村教育長賞】

蓑虫の蓑繕わず冬立ちぬ　白石　一九鬼

奥の鮫川俳句会（11月25日）

俳句

初秋刀魚漁船の着きて人の波　金沢　暁舟

島渡る大豆村の婚衣装　中井　恒峯

露寒やます一杯の熱きお茶　矢部　正子

農捨てし時から桑木伸び悩む　斎須　信子

干柿や手まめな人の居なりし　山本　恵子

蘭の香に寄り添い歩むハワイアン　前田　縫子

師走入り孫のせがむはプレゼント　北條　素人坂

立冬の陽は傾きて月淡し　黒田　寿香

犬吠えて小春日和に蝦蟇一匹　松本　精一

雪虫や買い物メモが見つからない　鈴木　米子

押し車押す手かじかむ立ち話　小松　ハルエ

二万余の怨念叫（おらび）ぶ硫黄島　山本　五十鈴

「硫黄島からの手紙」を観て

短歌

希望もて夢をもたなきゃ老けるぞと友の電話に雲一つ飛ぶ　森　芳子

強滝の淵を巡りて紅葉の筏はくだる水に映えつつ　坂本　雪絵

嫁ぎ来て六十余年ひたすらに農せし背（せな）は丸み帯びたり　根本　恵智

クロリテー競技の合間ストーヴを囲み雑談の花咲かす輪も　本郷　嘉信

一坪の菜園にかける都会の人健康つくりの源という　前田　初

ありがとうの孫らのサイン胸にして誕生祝のケーキを分ける　鈴木　イミ子

ふと合いし如くに離れ座りおり研究会のころの思い出　芳賀　常夫

白蛇は飼われ作に年老いて蛇センターに再開したり　蛭田　浩市

畦道を急ぎ帰れば蛙たち次々開かすわが行く先を　遠藤　秀

岨（そそ）り立つ屏風のような舘岩に咲かせたく思う「岩鏡」の花　中島　三次

こんなことでどうするなどと自らを叱咤して立つ朝の外出　関根　瑞恵

すっきりと心晴れたる朝にして鳥らは喚く一枝を占めて　水野　珠子

岩肌を背にして咲いたトリカブト心潤す紫の花　佐藤　春枝

甘い物好みし妻を偲びつつ墓碑に供うる彼岸のおはぎ　齊藤　平四

天狗橋の水を彩る紅葉は灯ともる如しこの夕べはも　溝井　清乃

七十路も健やかなりし筋力の体操つづけ暮れに至らむ　鈴木　俊子

あと少し今年も終る顧みて何を残せしや心の足跡に　吉田　世津

支えあり人とう文字を心にし友との交際も明るく過ごす　岡部　一

花柄を取り除きつつご苦労さん声かけおれば手に柔らかし　柿沼　鯉乃

亡き母の生涯愛せし畑継ぎて妻は雑草生やすことなし　大平　太平

晩秋の庭は草花枯れはてて一際目立つ南天の紅　岡部　シゲ

春くれば枯れし庭隅割れ石の隙間にすみれ群れて咲くかも　田中　志乃

宴会に山の味覚に舌つつみ歌や踊りに刻を忘れる　藤田　千代子

幾十年会わぬ異境の医師訪いば部屋に学位の額掲げあり　鷺野谷　満

夕暮れの灯らぬ里を巡りきて燈る明かりに出会い安らぐ　北條　平

農薬と化学肥料を控えたる米に自信のエコマーク貼る　関根　キヌ子

風に飛び転びて枯葉川に浮く筏となりて流れに揺らぐ　杉山　磯子

色褪せし木の葉をはらり散らしつつ風過ぎ行きぬ里は夕暮れ　前田　喜三子

菜大根採り終え明日はクロリテー老いの主婦でも矢張り忙しい　関根　富久

天の網天の声さい漏らさない天罰下るかうそぶく諸侯　松本　一郎

冬日差す廊下に座して丹念に豆選り漸く今日は終わりぬ　関根　ハナヨ

カレンダー残る一枚巻る日は八十五歳の春が手招く　かます

まめ通信 Vol. 9

緑のふるさと協力隊・大草鮎子さんの鮫川村体験記です。

ニワトリ潰し

牛に鼻水つけられても気にしない。犬に手を噛まれてもへこたれない女、大草です。

先日、「ニワトリ潰し」を体験できました。暴れるにわとりを抑えるところから解体まで、自分の手でやらせていただきました。魚以外に、初めて命が「肉」になる過程を目の当たりにしました。

今の日本は、食べ物に関するさまざまな仕事が分業化され、世の中をお金が回っています。生きる営みが分断されること、確かにそれは効率が良くなります。安くなるし、嫌な思いや大変なことも分断されるから、より人は簡単に生きやすくなるのかもしれません。だけど、今まであまりにも自分が生きるためのいろんなものがかけ離れすぎていました。都会の生活はまさにそう。残った肉をゴミ箱に捨てる行為も「知らない事は罪じゃない。」そういう論理がまかり通ってしまいそう。何が大切なのか忘れてしまいそうになります。

「いただきます」は命をいただきますと言う意味。「食べる」と言うことは「生きる」と言うこと。生きると言うことは他の命と引き換えに成り立っている。コンクリートの舗装の上で生きて、コンクリートの建物の中に売っているパックの肉を買っているだけでは感じられないことでした。貴重な体験。ありがとう、にわとりさん。あれを見るとしばらく肉を食べたくなくなると聞いたこともありましたが、わたしはそれ以後もおいしく食べています。頭でわかっているよりも、実際体験できたことでより「いただきます」を心から言えるようになれました。（文・写真／大草鮎子）



大豆の集荷も終わりました！

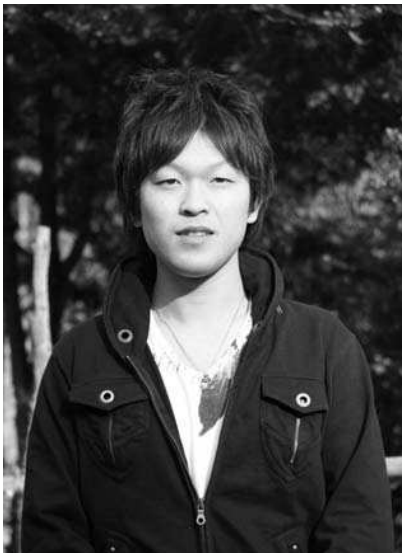
情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●国の教育ローン（国民生活金融公庫）

案内　入学金、授業料、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中に必要となる資金を融資する公的な制度として、国民生活金融公庫の「国の教育ローン」があります。融資額…学生（生徒）１人あたり200万円以内／利率…年2.3％（平成18年11月10日現在）／返済期間…10年以内（母子家庭・交通遺児家庭の方は１年延長可能）／返済方法…毎月元利均等払（ボーナス時増額返済も可能です）／保証…（財）教育資金融資保証基金（保証料1.0％）または連帯保証人１人以上／問い合わせ…国民生活金融公庫郡山支店☎024-923-7140

●白河司法書士総合相談センターをご利用ください　相談内容…不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談／相談開催日（毎月第１木曜日）…２月１日、３月１日、４月５日／相談時間…午後５～８時／場所…マイタウン白河２階（白河市本町２番地）／相談料…無料／予約受付…事前に予約をお願いします。緊急を要するものについては最寄りの相談員を紹介します。（秘密は厳守します。）／予約時間…祝祭日を除く月～金曜日、午前10時～12時30分、午後１時30分～４時／問い合わせ…白河市司法書士総合相談センター☎0248-23-1785



今ある施設を充実させて村のイメージアップをしてほしいです

なかじま　まさたか
中島 雅隆さん（23歳）
［渡瀬字青生野在住］

誕生月　昭和58年8月
血液型　O型
星　座　しし座
趣　味　ショッピング、スポーツ

■仕事はどんなことをしていますか？
製造会社の部品の営業をしていて、県内中心にいろいろなところに行っています。

■仕事で心がけていることはありますか？やりがいを感じるときはどんなときですか？
お客様に接することが多いので、対応の仕方に注意しています。今年入社したばかりなので、自分が担当したお客様から注文をいただいたときにやりがいを感じます。

■休日はどんな風に過ごしていますか？
友だちと遊びに行ったり、お酒を飲みに行ったりしています。

■これからしてみたいことはなんですか？
今、フットサルのチームを友だちと作ってやっていますが、これからはフットサル以外にもいろいろなスポーツにチャレンジしてみたいです。夢は、結婚することですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
不便な部分が多い村ですね。夏はとても過ごしやすいですが、冬場は厳しいですね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？
若い人を育てる土台を作って、スポーツをアピールする取り組みをしてほしいと思います。それと、今ある鹿角平観光牧場などの施設を充実させて、「過疎の村」や「山が多い」といったイメージよりも「鮫川村はいいところだ」という風に村のイメージアップにつなげてほしいと思います。

■

次は芳賀拓己さん（赤坂東野字戸草在住）の予定です。

学校だより

（第27回）

鮫川中学校 編

浅香 秀寿校長
生徒173人

職場を実際に訪問し、働く大切さや喜びを体験する学習を行いました。

本校では今年初めて、十一月から十二月にかけ、学年ごとに一日職業体験学習を行いました。事業所の担当者から説明を受けた後、丁寧に教えてもらいながら実際に仕事を行いました。

生徒たちは、「見ることと実際にやってみるのは大違い。こんなに大変だとは思ってもいなかった。」「やり遂げたとき、お客さんから『ありがとう、がんばってね』と言われ、とてもうれしくなった。」など、たくさん感想を述べていました。

また、それぞれの学年でどんな体験をしたか、働くことをどう思ったかなど、発表の機会を設けてみんなで体験を共有しました。自分の将来の夢を考える上で、視野が広まりとても貴重な体験学習が出来ました。







右…田中ニットにて（一年）
中…宗田ガソリン店にて（二年）
左…ひだまり荘にて（二年）

ご協力いただいた事業所は次のとおりです。
ご協力ありがとうございました。

●まどか美容室 ●ゆず理容室 ●オートショップミズノ ●有限会社うおせい ●旅館「滝」 ●早女川食堂 ●株式会社鮫川運送 ●東白堂ベーカリー ●宗田ガソリン店 ●棚倉消防署鮫川分署 ●鮫川村図書館 ●こどもセンター ●「手・まめ・館」 ●ひだまり荘 ●鮫川村役場各課 ●株式会社田中ニット鮫川工場 ●有限会社円井製作所 ●株式会社鮫川器機 ●株式会社オーゼキ ●関東精工浅川工場 ●ニッセイ福島工場

（文・写真／鮫川中学校）

教育

鮫川村奨学基金奨学生を募集します

募集

村教育委員会では、鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

募集期間　平成19年3月1日（木）～30日（金）

応募資格　▼鮫川村に引き続き5年以上住んでいるか、住んでいたことがある方▼高等学校、高等専門学校および大学、短期大学などに在学または今春入学予定の方▼経済的理由により修学が困難と認められること▼国や他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額　▼高等学校・各種学校（1～3年）…2万円以内▼高等専門学校…5万円以内。ただし、第3学年までは2万円以内▼大学・短期大学…5万円以内

貸与始期・期間　平成19年4月から、在学する学校の正規の修学期間

奨学金の償還　▼貸与は無利子で、卒業後6か月から毎月、10年以内に償還すること。（全部または一部を一時償還することができます）▼大学および大学院を卒業後、鮫川村に居住し、農林水産業に10年間修業した方は奨学金の返還を免除されます。

奨学生の決定　選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

■申し込み・問い合わせ　村教育委員会教育課教育総務係☎49-3151

もうすぐ1年生

平成19年4月に青生野小、鮫川小学校に入学予定の児童は、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれたお子さんです。

平成18年12月1日現在の調べで、入学予定の児童は次の37人です。名前の間違いや漏れがありましたら、1月19日（金）までに村教育委員会教育課教育総務係（☎49-3151）にご連絡ください。

■平成19年度新入学予定児童

▶**青生野小（4人）**…[青生野区]長井優果ちゃん、笹島匠悟くん、棚井駿介くん、三瓶沙織ちゃん

▶**鮫川小（33人）**…[赤坂西野区]三瓶春香ちゃん、藤田菜月ちゃん、須藤舜介くん、鈴木楓花ちゃん、金澤紗華ちゃん、舟木太陽くん[西山区]根本勝太くん、関根美可ちゃん、関根春歌ちゃん[赤坂中野区]橋本侑香ちゃん、山本菜々海ちゃん、渡邊千紘ちゃん、円井朝紗海ちゃん、藁谷愛ちゃん、前田桃花ちゃん、藤田龍希くん、湯座真代ちゃん、矢吹瑞樹ちゃん[赤坂東野石井草区]小森和佳子ちゃん、森彩乃ちゃん、佐川愛ちゃん、圓井空志くん、三瓶翼くん、蛭田奈々ちゃん、鈴木龍聖くん、佐川竜也くん、鈴木和之くん[富田区]我妻大夢くん、鷲野谷海翔くん、岡部哲弥くん、小松世亨くん、谷中亮くん[渡瀬区]芳賀すみれちゃん

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号

0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111 FAX 49-2651
住民福祉課	[住民係] 49-3112 [福祉係] 49-3113 FAX 49-2651 [健康係] 29-1231
農林課	49-3114 FAX 49-2112
企画調整課	49-3115 FAX 49-3363
地域整備課	[建設係] 49-3116 [環境係] 49-3196 FAX 49-3363
農業委員会	49-3197 FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151 FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010 FAX 29-1012
保健センター(地域包括支援センター)	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556 FAX 49-2445

◆お知らせ1

年金

新成人のみなさん 20歳になったら 国民年金の加入手続きを

成人式を迎えられるみなさん、おめでとうございます。

若いみなさんにとって「年金」は「まだまだ先のこと」という認識ではないでしょうか。しかし、老後は誰にでも平等に訪れるものです。

「人生80年時代」といわれる現代の日本では、20歳から60歳までの現役世代が、65歳以上の先輩方の老後を支える「公的年金制度」が設けられています。

日本に住む20歳から60歳までの方は、必ず公的年金に加入し、保険料を納めることが義務になっています。20歳になったみなさんもすでに厚生年金や共済年金に加入している方を除き、成人の責任として国民年金の加入を忘れずに行ってください。

なお、国民年金には、保険料の支払いが困難な場合に、申請により保険料が免除される制度や、学生や20代の方には保険料を後払いにできる納付特例（納付猶予）制度がありますので、希望される方はこの申請も忘れずに行ってください。

公的年金は、老後の保障だけでなく、万一の場合の障害や死亡に対する保障もしています。社会を支える一員として公的年金加入、保険料納付についてよろしくお願いします。

■**問い合わせ** 村住民福祉課住民係 ☎49-3112

募集

村親善インディアカ大会 参加チーム募集

村体育協会では、「第8回村親善インディアカ大会」の参加チームを募集しています。

日時 平成19年2月4日（日）午前8時30分受付、10時競技開始

会場 農業者トレーニングセンター

競技部門 ▼男女混成の部▼ファミリーの部▼40歳以上の部

参加資格 ▼村内在住または勤務者▼村内のスポーツチームに所属し、村体育協会に加入する村外在住者▼小学生（おおむね4年生以上）

注意事項 ▼男女混成および40歳以上の部は、ゲーム中に女子が必ず2人以上出場すること▼ファミリーの部はゲーム中、常に親または大人（中学生以上）と小学生（2人以上）が一緒に出場すること

参加費 1チーム1，000円（申し込み時に納入してください）

申し込み期限 平成19年1月23日（火）

■**問い合わせ** 村体育協会事務局（村公民館内）☎49-3151

農業委員会から

農業委員会委員 選挙人名簿登載申請

農業委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員の選挙人名簿登載申請を受け、その資格を審査し、村選挙管理委員会に提出しています。

名簿登載申請書を基に「農業委員会選挙人名簿」を作成しますので、次の「選挙権を有する資格要件」を参考にもれなく記入し、組長さんを通して農業委員会事務局に提出してください。

■**選挙権を有する資格要件**

①**年齢**…平成19年1月1日現在、鮫川村に住所があり、平成19年3月31日までに満20歳に達する方（昭和62年4月1日以前に生まれた方）

②**経営耕地面積**…10アール以上の農地を耕作している方とその配偶者および同居親族

③**農業従事日数**…年間おおむね60日以上耕作に従事する方

提出期限 該当する方は、平成19年1月8日（月）までに組長さんへ、組長さんは1月9日（火）までに区長さんへ提出してください。

■**問い合わせ** 村農業委員会事務局 ☎49-3197

◆お知らせ２

第５９回村成人式

日時　平成１９年1月7日(日)午前１０時開式(受付午前９時３０分から)

場所　村公民館大集会室



昨年の成人式

■**問い合わせ**　村教育委員会教育課生涯学習係☎４９-２２４７、３１５１

福島県学生寮 平成 19年度入寮者募集

財団法人福島県学生寮では、平成１９年度の入寮者を募集しています。

学生寮の所在地　男子寮(定員８４人)…千葉県松戸市松戸６３８の4／女子寮(定員５０人)…東京都渋谷区幡ヶ谷３丁目７２番9号

募集人員　男子寮…３５人程度／女子寮…25人程度(1室2人利用の相部屋)

入寮年月　平成１９年４月１日以降

入寮期間　２年間(ただし、正規の修業期間を限度に更新を認めます)

受付期限　平成19年1月19日(金)必着

■**問い合わせ**　財団法人福島県学生寮事務局(福島県教育庁教育指導領域内)〒９６０−８６８８福島市杉妻町２番16号☎０２４-５２１-７７７５

県南地域リハビリテーション連絡協議会講演会

日時　平成１９年1月12日(金)　午後７時～９時

場所　白河市文化センター

テーマ　「維持期リハ」における心のケア

講師　大田仁史氏(茨城県立医療大学名誉教授・茨城県立健康プラザ管理者)

参加費　無料

■**問い合わせ**　県南地域リハビリテーション連絡協議会事務局(白河厚生総合病院総務課)☎０２４８-２２-２２１１

(社)白河青年会議所3月オープン定例会 夜回り先生水谷修講演会

日時　平成19年３月19日(月)午後７時～８時３０分(午後６時開場)

場所　白河市民会館(白河市役所隣)

参加費　無料※入場整理券が必要です。

参加申し込み　往復はがきに必要事項を記入し、申し込んでください。1枚の往復はがきで２人まで申し込み可能です。

記載事項　往信面(左)…〒961-0908 白河ＪＣ会館夜回り先生係／返信面(右)…①名前②郵便番号③住所④電話番号⑤緊急連絡先／返信面(左)…⑥応募者の郵便番号、住所、氏名

申し込み期限　２月15日(木)

■**問い合わせ**　(社)白河青年会議所☎０２４８-２２-８２８９

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	2
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	8
無施錠	0	5
ガラス破り	0	3
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	1
自動車盗	0	2
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	14

発生件数：11月24日～12月20日
累計：１月１日～12月20日

●棚倉署では、12月10日から１月７日までの間、年末年始の地域安全運動を展開しています。地域の皆さんのご協力をお願いします。

◆保健センターいきいき通信　文／村地域包括支援センター（保健センター内）　菊地貞子　☎29-1233

何歳になっても自分らしくいきいきと暮らしていきましょう

「年をとって、身体が弱ってくるのは仕方が無いこと」という話をよく耳にしますが、本当にそうなのでしょうか？最近の研究からは、必ずしもそうではないということが明らかになってきています。むしろ、年齢よりも若々しい人もたくさんいるのも事実です。高齢者が心身の機能を低下させてしまう最大の原因は何だと思いますか？それは、「もう年だから…」「おっくうだから…」などと、身の回りのことや外に出かけることをしなくなり、身体や脳の活動量が少なくなることです。

身体や頭を使わない生活が続くと、筋力(特に足腰の筋力)や意欲(やる気、興味、関心)を低下させ、やがては要介護状態や認知症を招くことにもつながります。しかし、日常生活のちょっとした工夫で、心身の過度の老化を防ぎ、自分でできることを広げていくことができます。これが介護予防の考え方で、身体や脳の老化を防ぐことが可能です。

いきいきと暮らすために、まずは足腰を丈夫にし、脳も活性化することが大事です。そこで、脳を活性化するためのヒントをいくつかあげてみます。

▼ヒント(その1)社会活動や趣味に積極的に取り組もう

家族や友人、地域の人などとの社会的なつながりを多く持ったり、旅行や園芸などの趣味活動や、囲碁・将棋など頭を使うゲームは計画力や思考力を多く使うので脳の活性化に効果があります。

▼ヒント(その2)有酸素運動をしよう

ウォーキングや体操など有酸素運動を行うと、脳の血流が増加して、脳全体に酸素を多く含んだ血の巡りがよくなります。特に、脳の記憶を司る海馬(かいば)という部分や、判断や思考に重要な前頭前野の血流が増加するといわれています。

▼ヒント(その3)野菜を多く食べよう

野菜や果物に多く含まれているビタミンC、E、βカロチンの抗酸化(細胞がさび付かないようにする)作用が効果があるといわれています。

▼ヒント(その4)魚をできるだけ多く食べよう

研究の結果では、魚を食べている人と、ほとんど食べていない人では、認知症の発症に差があることがわかっています。サバ、イワシ、アジ、サンマなどの青魚に含まれている不飽和脂肪酸(DHA、EPA)には、脳の神経伝達を良くしたり、脳の血流を良くしたりする働きがあります。

▼ヒント(その5)記憶力を積極的に使おう

体験したことを記憶し思い出す(例えば、今朝何を食べたかを覚えていて思い出すことができる)機能を意識的に使うことも記憶力を鍛えるのに役立ちます。日記は、その日のことを思い出して文字にし文章を構成するので、脳の全体の機能を使うのにとても効果的です。できれば2・3日前にさかのぼって書くとより記憶の部分の脳が鍛えられますが、みなさん自信のほどはいかがですか？

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



雪わたり（宮沢賢治作、金の星社）
子どもたちときつねたちのやりとりの楽しさ、子ぎつね紺三郎の気取ったなんともユーモラスな口調、その中に愛がいっぱいつまった表現…。



隠居の日向ぼっこ（杉浦日向子著、新潮社）
湯たんぽ、手拭い、蚊帳 踏み台 はいちょう…。江戸から昭和の暮らしを豊かに彩った道具たち。懐かしい日々を慈しみつつ綴るモノ語り。

火	水	木	金	土
2 ㊐藤田医院（棚倉町） ☎33-2013 中島医院（塙町） ☎43-0373 ●図書館休館日	**3** ㊐塙厚生病院（塙町） ☎43-1145 ●図書館休館日	**4** ●仕事（保育）始め ●消防団出初め式 ●図書館休館日	**5**	**6**
9 ●幼稚園・各小中学校第３学期始業式 ●図書館休館日 ●送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	**10** ●らっこくらぶ[こ] ●送迎バス運行日（中野・東野方面） ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／西山第一集会所	**11** ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**12** ●小正月だんごさし[こ] ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／落合多目的集落センター	**13**
16 ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●送迎バス運行日（西野・西山・富田方面） ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／折戸集会所	**17** ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10：00～15：00[保] ●おはなしの森…16：00～16：30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面）	**18** ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●やまゆり乳児室[こ] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**19** ●心配ごと相談…13：00～15：00[公] ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／大平集会所	**20**
23 ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	**24** ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●らっこくらぶ[こ] ●おはなしの森…16：00～16：30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面） ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／関口集会所	**25** ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**26** ●幼稚園保育参観日[こ] ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／江竜田公民館	**27** ●健康運動推進員養成講座（補習日）…10：30～16：00[保]
30 ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	**31** ●らっこくらぶ[こ] ●おはなしの森…16：00～16：30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面） ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／田尻集会所	**2/1** ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**2** ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／官沢集会所	**3** ●健康運動推進員養成講座（補習日）…10：00～15：00[保]
6 ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●送迎バス運行日（西野・西山・富田方面）	**7** ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●やまゆり保育室・乳児室[こ] ●おはなしの森…16：00～16：30[図] ●送迎バス運行日（中野・東野方面） ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／大塩集落センター	**8** ●筋力づくり教室…10：00～15：00[保] ●送迎バス運行日（渡瀬・青生野方面）	**9** ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／中野区集落センター	**10**

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（11月届け出分・敬称略）



芳賀（はが）　省汰（しょうた）・男
平18. 11. 6生
住所…福原
保護者…真一・美香



小松（こまつ）　琉眞（りゅうま）・男
平18. 11. 14生
住所…大戸中
保護者…孝次・静香



澤口（さわぐち）　楓佳（ふうか）・女
平18. 11. 15生
住所…青生野
保護者…誠治・めぐみ

●おくやみ申し上げます

（11月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
吉合	斉藤　貢	11. 8	72歳
関口	藤田　滋	11. 18	80歳

●人の動き

12/1現在・（　）は前月比

人口	4,400人	（−11）
男	2,183人	（−7）
女	2,217人	（−4）
世帯	1,127戸	（±0）

●寄付・寄贈

（11月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…村ふるさと文化芸能クラブ（矢吹一二会長）斉藤タカ（吉合）藤田俊一（関口）

■鮫川中学校の教育活動の充実のために[デジタルカメラ一式]…初老会（生田目敦弘代表）

■読書活動の推進のために[図書５冊]…清水国明（葉貫）

自立の村づくり基金への寄付（12月受理分）

■自然環境への維持、保全及び整備に関する事業…矢吹博（大塩）

■住民自治の醸成及びコミュニティの推進に関する事業…鮫川中２年１組



12月21日、役場を訪れ寄附を手渡す2年１組のみなさん

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●表彰



生方さん（左）と関根会長

10月24日、いわき平市民会館（いわき市）で開かれた福島県社会福祉大会において、民生児童委員として長年勤続された生方スミさんと、優良民生児童委員協議会として鮫川村民生児童委員協議会（関根彦孝会長）が表彰されました。

●編/集/後/記

■あけましておめでとうございます。今年も昨年同様「広報さめがわ」をよろしくお願いいたします。　（緑川）

1 生活情報カレンダー

月1日～2月10日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
	1/1 元日 ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 ●図書館休館日
7 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 ●第59回村成人式…10：00～[公]	8 成人の日 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 石川医院（塙町）☎43-0003
14 ㊡杉山胃腸外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 車田病院（塙町）☎43-1019 田中内科医院（石川町）☎26-3333	15 ●４か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30～／塙厚生病院 ●図書館休館日
21 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 木村医院（矢祭町）☎43-3528 ●文化財防火デー火災防御訓練	22 ●図書館休館日 ●農業委員会総会 ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／岩野草
28 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 添田医院（石川町）☎26-2538	29 ●図書館休館日 ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／渡瀬区集落センター
4 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 石川医院（塙町）☎43-0003 ●第８回村親善インディアカ大会	5 ●図書館休館日 ●地区栄養教室・健康相談会…10：30～15：30／真坂公民館

㊡＝休日当番医

TOPICS
トピックス

1 年末年始を明るく照らす

村内3か所でイルミネーション点灯

村内に三つのイルミネーション(電飾)が点灯し、色とりどりの光で年末年始を明るく照らしています。今年もこのイルミネーションのように輝く一年でありますように…。



村商工会青年部

設置場所　鮫川小学校校庭
（赤坂中野字道少田）
点灯期間　12月17日(日)～
※約1か月間
点灯時間　午後4時～午後9時
設置団体　村商工会青年部
（前田正浩部長）



真坂三矢会

設置場所　真坂公園内
（赤坂中野字取上）
点灯期間　12月10日(日)～
1月31日(水)
点灯時間　午後4時30分～
午前0時
設置団体　真坂三矢会
（緑川好之会長）



遠ケ竜若衆会

設置場所　遠ケ竜ふれあい公園内
（赤坂東野字遠ケ竜）
点灯期間　12月17日(日)～
1月14日(日)
点灯時間　午後5時～午前0時
設置団体　遠ケ竜若衆会
（森元良会長）
共催／中山間交付金事業・
遠ケ竜集落協定

2 きじのように羽ばたく1年に

12月2日、関根フクさん(西山字余所内)が朝起きてみると、家の中にはなんとオスのきじ(雉)が迷い込んでいたそうです。

きじは、警戒心が強く、人の気配がするとすぐ逃げてしまうため、家の中に入るということはめずらしく、関根さんは「きじのように福が舞い込み、健康で1年を過ごしたい」と話しました。



関根フクさん(左)と夫の久翁さん



関根さん宅に迷い込んだきじ

広報 さめがわ　No.633 [平成19年1月1日発行]
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp